

向日市 緑の基本計画

～市民が誇る都の魅緑づくり～



平成19年3月

向日市

はじめに

向日市は、京都、大阪など大都市に近接する利便性の高い住宅都市の一つとして発展を遂げたまちです。また同時に、本市にはかつて「長岡京」に代表されるように、きわめて古い歴史をもち、豊かな生活文化を培ってきたところでもあります。

この恵まれた歴史文化を踏まえて、本市のまちづくりにおいては、市民への情報公開を基本とし、市民自らの積極的なまちづくりへの参加を大切にしながら、市民協働のまちづくりを進めているところであります。

本計画は、市民の皆様とともにつくる「緑」の総合的なまちづくり計画です。急激な都市化のなかにあって、本市の緑は著しく減少してきましたが、西部に広がる丘陵部の古墳群をはじめ、長岡京時代の遺跡、今も残る西国街道沿いのたたずまいなどの中に、長い暮らしの歴史に培われた緑が脈々と息づいています。

これらは、私たちに残された貴重な緑であり、まちの財産として後世に残していくとともに、地球環境時代に向けた新たな緑を創造し、快適でいつまでも住みつづけたいくなるまちづくりを進めていくこととしています。

本計画は、策定段階において、市民の皆様からのご意見をお聞きし、できるかぎり反映し、策定いたしました。この計画が、次世代の市民に受け継がれ、さらに市民の心を一つにする協働の計画として成熟していくことを切に願うものであります。

おわりに、計画を策定するにあたり貴重なご意見やご協力をいただきました市民の皆様や関係者の方々に心からお礼申し上げます。

平成19年3月



向日市長 久嶋 務